

令和2年5月25日

保護者の皆さま

岸和田市立山直北小学校園
校長 植田 和幸

大阪府にJアラートによるミサイル発射情報が発信された場合の
学校園の対応について（お知らせ）

平素から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠に有難うございます。

さて、標記のとおりJアラート（全国瞬時警報システム）により、緊急情報が発信された場合の学校園の対応については、子どもたちの安全確保のため、下記のようにいたしますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

1. 登校前(前日下校後～登校する前)までに発信された場合

- 自宅待機**とします。
- ただし、「大阪府域内に落下」の情報が発信された場合は、**臨時休業**とします。
- 「直ちに避難。ミサイルが落下する可能性があります」「日本上空を通過した」等の情報が発信され、「ミサイルは日本の領海外の海域に落下した模様」等の情報が発信され、**安全が確認された段階で、自宅待機を解除**します。
- 授業の再開等については、学校園から保護者へ連絡します。

2. 在校時に発信された場合

- 授業や活動を中断します。
- 屋外にいる場合は、速やかに校舎内に避難させるとともに、校舎内では机の下に隠れるなど身を低くし、窓から離れる等、安全が確保された旨の情報提供があるまで、安全確保に努めます。
- 完全に安全が確認されてから、授業や活動を再開します。
- 「大阪府域内に落下」の情報が発信された場合は、安全確保を優先し、**(■) 学校園のマニュアル**に基づき対応します。

(■) 学校園のマニュアル

1. 安全な場所へ避難・誘導し、安否確認をします。
2. その後、臨時休業の措置をとり、安全確認後、集団下校をします。
3. なお、被害の状況により集団下校しない方がいいと思われる時は、保護者のお迎えを依頼します。保護者が迎えに来るまでは学校で待機させ、「緊急時の家庭連絡カード」（オレンジ色の用紙）をもとに保護者確認の上、引き渡しをします。

3. 登下校中に発信された場合

- 学校か家、近い方に向かうように指導します。
- 選択できないような場合は、「できる限り速やかに近くの頑丈な建物に避難する」、「適当な建物が近くにない場合は、物が落ちてこない、倒れてこない、移動してこないような場所に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守る」等の指導をします。
- 登下校中の安全確認について、ご家庭でも情報収集の方法や対応等について、話し合ってくださいようお願いします。